

## 事業名 <sup>かめあり</sup> 亀有リリオパーク整備事業

計画段階から地域住民と公園のあり方や将来の利用計画・管理運営について協議のうえ整備を進めたことで地域で高く評価された事業

受賞機関 東京都葛飾区建設部  
 事業実施期間 平成11年1月4日～平成12年9月28日  
 事業費 151百万円



三和町会御興

### 事業等の特徴

バリアフリー化、防災面の向上を考慮し、行政と地元亀有の住民とが一体となって公園整備を行った。多目的広場やステージなどの施設を検討し、商店振興にも寄与する公園としても整備されている。完成後は、ステージや花壇の管理運営など行政と地域が覚書きを結んでいる。

### 事業の概要と利用者等の評価

亀有リリオパークは、JR亀有駅南口、再開発区域に隣接した場所にあり、亀有駅を利用する様々な人を対象に、イベント利用を意識した広場やステージなどの施設を備えた、住区単位を越えた特殊公園として整備した。

平成3年12月に用地取得し、9年10月に地下部を東京都都市計画自転車駐車場、地上部を都市計画公園として、重複して都市計画決定、自転車駐車場を先行して整備を進め、12年5月に供用した。また、公園については、12年10月に供用開始した。

亀有リリオパーク整備事業の特色は、区内で初めての駅前に位置する公園として、駅前の顔にふさわしい施設とし、駅前広場と一体となった仕様としたことである。また、夜間利用にも考慮し、明るく街のシンボルとなる照明施設を設置し、防犯の視点から、中木の植栽を減らし、周囲からも見通せるようにした。

計画に際し、地域住民の意見を聞きながら、多目的広場やステージなどの施設を検討し、地域住民が利用でき、商店街振興にも寄与する公園とした。完成後は、ステージや花壇の管理運営など地域と覚書きを結び、様々なイベントや四季折々の草花を見ることができ、多くの利用者や通行者を楽しませている。また、バリアフリーを前提とし、出入口の段差をな

くしたり、だれでも使えるトイレを設置した。なお、防火貯水槽を地下に設置し、防災性の向上にも努め、一時集合場所としての使われ方にも考慮している。

### 1. 利用者等の評価

漫画の通称「こち亀」の「こちら亀有公園前派出所」で、全国的に有名になり、モデルとなっている北口交番に「両さんいますか。」と尋ねる子供たちが多い。

亀有駅の南口の一角にも交番が併設されており、第2の「こち亀公園」ができたともいわれる。

### 2. 住民参加による公園づくり

計画段階から、住民主体の公園づくりを念頭に置き、公園のあり方や将来の利用計画について、周辺住民と積極的に協議をしながら整備を実施した。設置後の管理運営についても住民が行っている。

#### (1) 計画

亀有地区自治会連合会と亀有商店街連合会の役員と協議をし、ステージや広場の設計に反映した。また、花壇の管理については、都立農産高等学校生と婦人会、老人会が一緒になって管理を行うことが決定した。

#### (2) 管理運営

野外ステージの使用

花壇の管理

### 審査委員会委員の意見等

- ・今のところの成果は一朝一夕に語ることは難しいが、この契機に住民が様々な活動を始めたことは評価に値する。
- ・江東地区に新たな活気ある空間を創出した点は見張らせる。